

「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2016年4月2日(土) 10時00分～15時00分		
場所	金ヶ崎公園		
参加者	エコウイング会員／4名 (内1名:午後のみ)	事務局／1名	計／5名

● 午前

今月の活動は、先月までより1時間早く朝9時に集合しました。午前中の参加者は4名だけで、市民自然図鑑の昆虫観察をしました。4月に入り、気温も高くなってきたことと色々な花が咲き始めたこともあり、ハチやアブ、チョウ、コウチュウ、バッタなどの昆虫が色々と観察できました。

● 午後

午後はメンバーが1人増え、5名で公園内の散策路を一巡りして、補修が必要な個所やの確認などを行いました。実際の補修作業は、来月以降の活動の中で実施することにしました。今日は、一日中青空が広がる陽気で、明石の最高気温が20℃近くまで上がりました。この暖かさで、公園内のサクラの花も一気に開花が進み、満開間近となってきました。

今日も事故などもなく、定刻の午後3時に活動を終わりました。

● 次回の活動は5月7日(土)の予定です。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

昆虫観察の風景(その1)



昆虫観察の風景(その2)



昆虫観察の風景(その3)



散策路を巡って補修必要個所を確認



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

今日、金ヶ崎公園で撮影した昆虫などを紹介します。今日も暖かな春の陽気や公園内に咲く様々な花に誘われて、ハチやアブ、チョウ、コウチュウ、バッタ、アメンボなどのなかまを色々と観察できました。特に、ハチのなかまの中には、後足に黄色い花粉をたくさんつけた姿を観察しました。

先月まで集団越冬していたナミテントウも飛び出してきて、様々な翅の模様を見せてくれました。また季節柄、交尾中のペアも色々と確認できました。

菜の花の蜜を集めるセイヨウミツバチ



ハチのなかま



キムネクマバチ



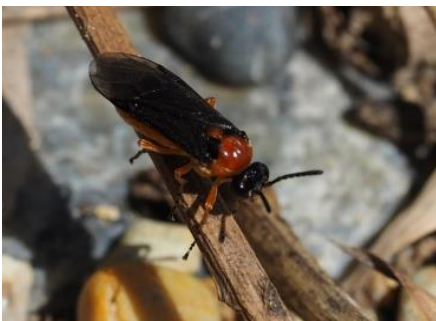
アシブトハナアブ?



交尾中のアブのなかま



ニレチュウレンジ?



アブのなかま?



アブのなかま?



アブのなかま?



キチョウ



モンシロチョウ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

ベニシジミ



テングチョウ



ムラサキシジミ



ルリタテハ



ヨモギハムシ?



ナミテントウ(その1)



ナミテントウ(その2)



ナミテントウ(その3)



ナミテントウ(その4)



ナミテントウ(その5)



ナミテントウ(その6)



ナミテントウ(その7)



クビキリギス



アメンボのペア



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その3)

野鳥では、まだ冬鳥のツグミやシロハラ、アオジ、シメが姿を見せてくれました。夏鳥はまだ確認できませんでした。常連の野鳥では、朝9時前に公園入口でウグイスが珍しく姿を見せながら美しい声でさえずっていました。そのほかに、メジロ、ヤマガラ、キジバト、カワラヒワ、ヒヨドリを観察しました。

また、キツツキのなかまのアカゲラやペアで巣穴を作ろうとしているコゲラも確認しました。

ふもとの北浦池では、マガモがまだ残っていたほか、真っ黒なカワウと真っ白なコサギが並んでいる姿も見つけました。

ツグミ



シロハラ



アオジ



シメ



さえずり中のウグイス



メジロ



ヤマガラ



キジバト



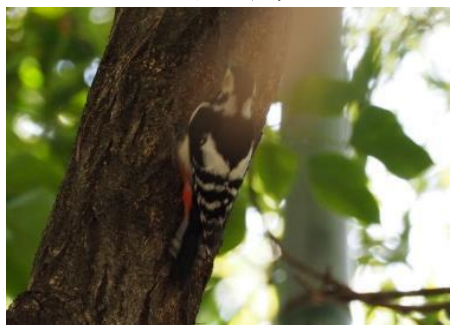
カワラヒワ



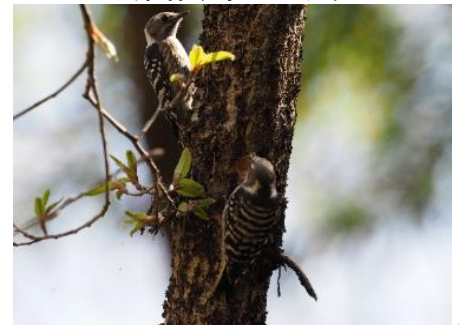
ヒヨドリ



アカゲラ



ペアで巣作り中のコゲラ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その4)

マガモのペア



真っ黒なカワウと真っ白なコサギ
(足元はミシシippアカミミガメ)



そのほかの動物では、アマガエルやカナヘビがでてきました。公園内の水路では、メダカがたくさん泳ぎまわっていました。

アマガエル



カナヘビ



メダカ



植物では、公園内のソメイヨシノやオオシマザクラ、コバノミツバツツジ、ヤマツツジ、モチツツジなどがたくさん咲いていました。イロハモミジの若葉が芽吹き、タラの芽も膨らみ始め、カンサイタンポポやムラサキサギゴケ、キランソウ、ムラサキケマンなどの草花も咲き競っていました。

見ごろのソメイヨシノ



オオシマザクラ



コバノミツバツツジ



ヤマツツジ



モチツツジ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その5)

イロハモミジの若葉



膨らんできたタラの芽



カンサイタンポポ



ムラサキサギゴケ



キランソウ



ムラサキケマン

